

子育て支援連絡協議会だより



「子育てワンポイントアドバイス」

第62回 「子どもの生活基盤」

こころの相談員 小林 節子

子どもたちの体力や運動能力の低下がよく問題にされますが、加えて適応能力の低下（言葉や行動が衝動的であったり、自制心が弱く、集中力がないなど）も気になります。

幼児期からの子どもの生活基盤を家庭でもう一度見直す必要はないでしょうか。

①早寝、早起き、朝ごはん

十分な睡眠ときちんとした食事は子どもの生活の基本です。

②しっかり手先や身体を動かす生活

テレビ・ゲーム・パソコンなどのバーチャルな生活だけでは、子どもの心と身体は育ちません。

③人とかかわりを楽しむ生活

人とかかわって声を出して笑う生活が子どもの生きる力の基本です。

10歳くらいまでは、子どもはまだまだ親と一緒に遊ぶことを喜びます。テレビやゲームにお守りをさせないで休日に戸外で遊んだり、話すことを楽しんだりできるといいですね。

※小林相談員は、あさひ園・カンガルーあさひなどで相談活動を行っています。

活動報告



朝日小学校・教育文化施設内あさひライブラリーの事業



12月はじめ、朝日小学校で、特別支援学級の子どもたちが大切に育てたサツマイモの販売が行われました♪

みなさんに大好評でした。



あさひライブラリー ★ストーリーテリング★ ～耳からきくお話を楽しむ会～

ボランティアさんによる語りだけで、ものがたりを楽しむ会です。



あさひライブラリー ★おはなし会★ ～お話と紙芝居～

お話をききたい方は、どなたでも参加できます。親子で約10名のみなさんが参加しました♪